

この資料では、教材「4時間で学ぶ、効率的な自動テストスクリプトのメンテナンス」を学ぶ上で必要な、前提知識と事前準備について説明します。

前提知識

基本的なところから説明するので、Selenium の知識は不要です。ただし、Java、IntelliJ IDEA、HTML に関する基本的な概念・使い方を理解している必要があります。

Java

- クラス・メソッド・フィールドを定義・利用できる。
- http://dotinstall.com/lessons/basic_java のレッスンが完了しているレベルです。

IntelliJ IDEA

- プロジェクトやファイルを新規作成できる。
- プログラムをデバッグできる。
- クラス・メソッド名の補完機能を利用できる。

HTML

- HTML のタグ・属性などの基本的な概念が分かる。

準備が必要なもの

パソコン

Windows(Vista 以上)または Mac(Intel Mac 以上)のパソコンが必要です。

Google Chrome

インストールされていない場合は、<http://www.google.com/intl/ja/chrome/browser/> から入手してください。

IntelliJ IDEA

以下の要件を満たす IntelliJ IDEA(<http://www.jetbrains.com/idea/download/>)をインストールしておいてください。

- Java 7 以上が利用できること。

資料と課題プログラム

次章「資料と課題プログラム」インストール手順に従い、事前にインストールを済ませておいてください。

「資料と課題プログラム」インストール手順

次の「ダウンロード」「IntelliJ IDEA プロジェクトの作成」「インストールチェック JUnit Test の実行」を行う必要があります。

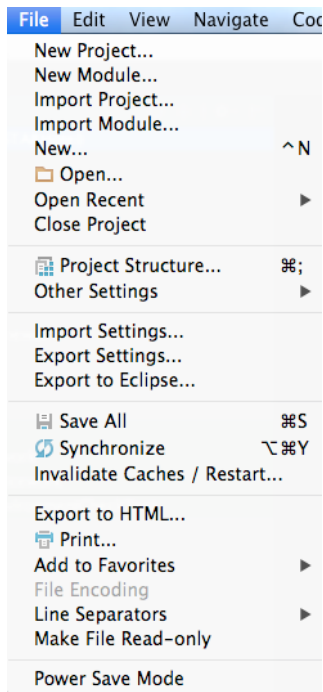
1. ダウンロード

https://onpre-shift-ichabeya.catmdes.com/mdes_team_drive.cgi?project_id=159&taregt_path=/CAMP%E8%B3%87%E6%96%99/

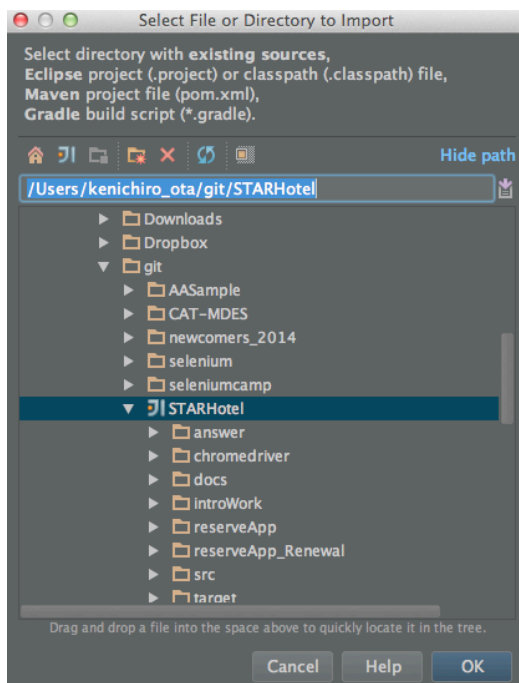
より、“STARHotel.zip”ファイルをダウンロードして C ドライブ直下などに展開します。

2. IntelliJ IDEA プロジェクトの作成

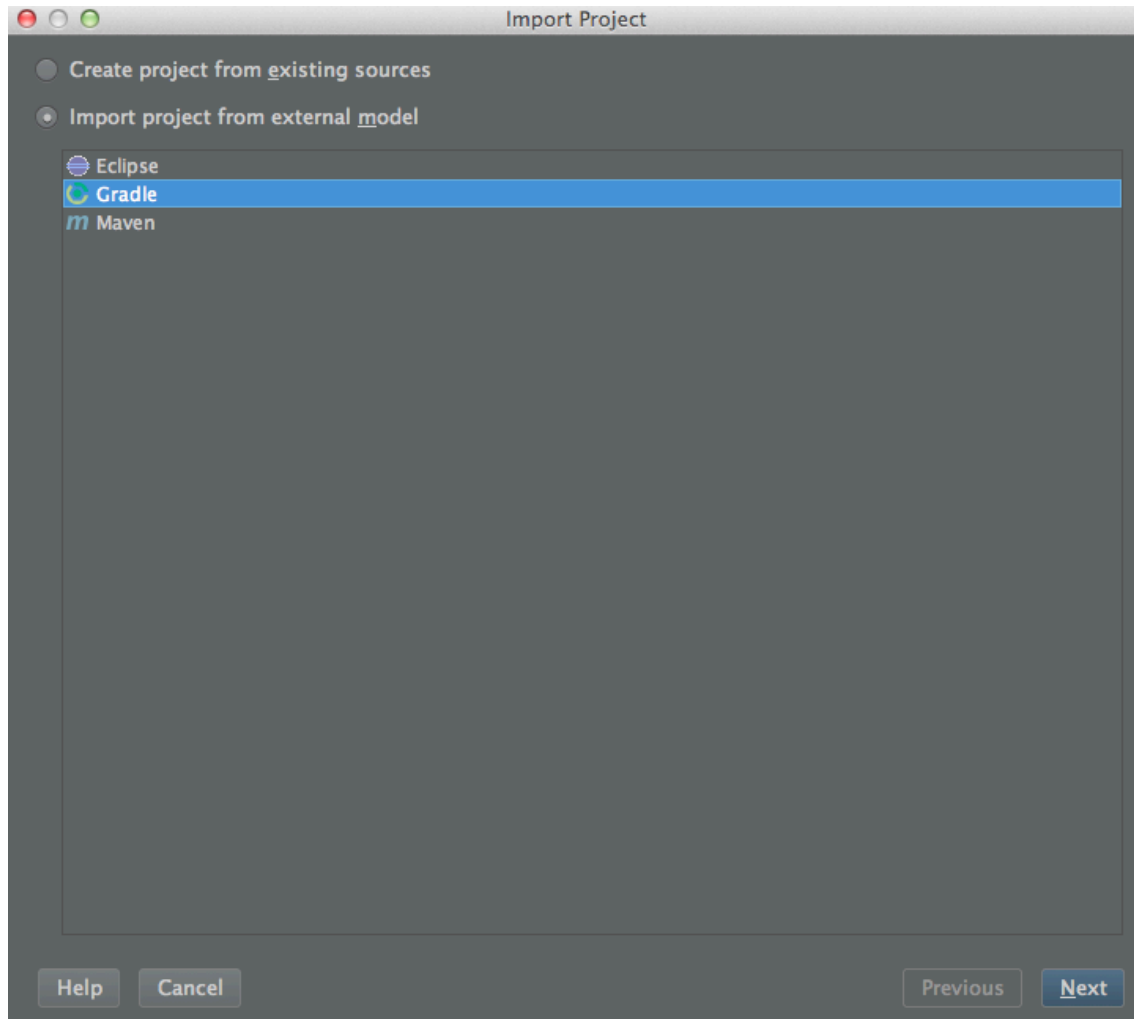
- IntelliJ IDEA を起動し、メニューから”File” > “Import Project”を選択します。



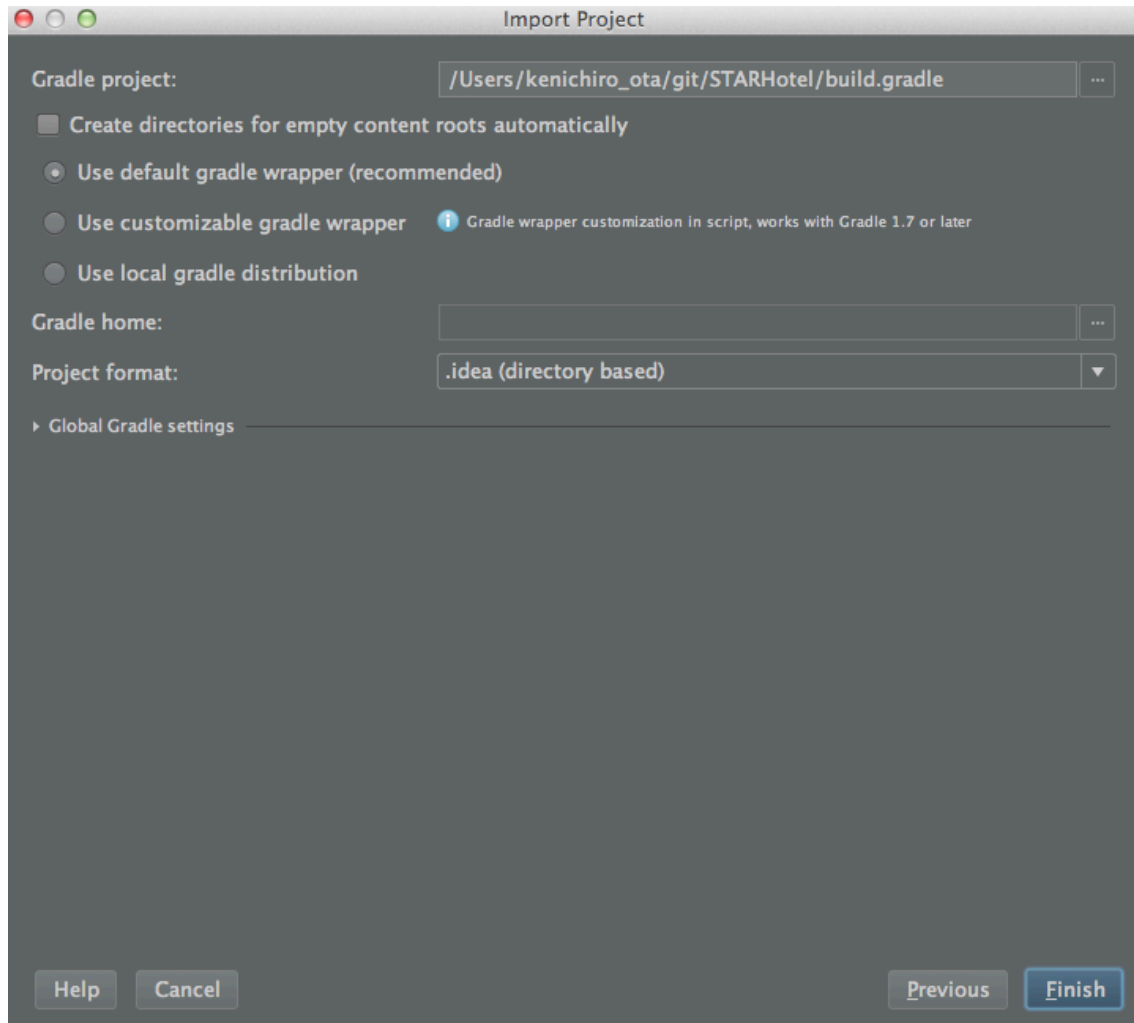
- 先ほど解凍した STARHotel ディレクトリを選択し、”OK”ボタンを押します。



- “Import project from external model”で”Gradle”を選択し、”Next”ボタンを押します。



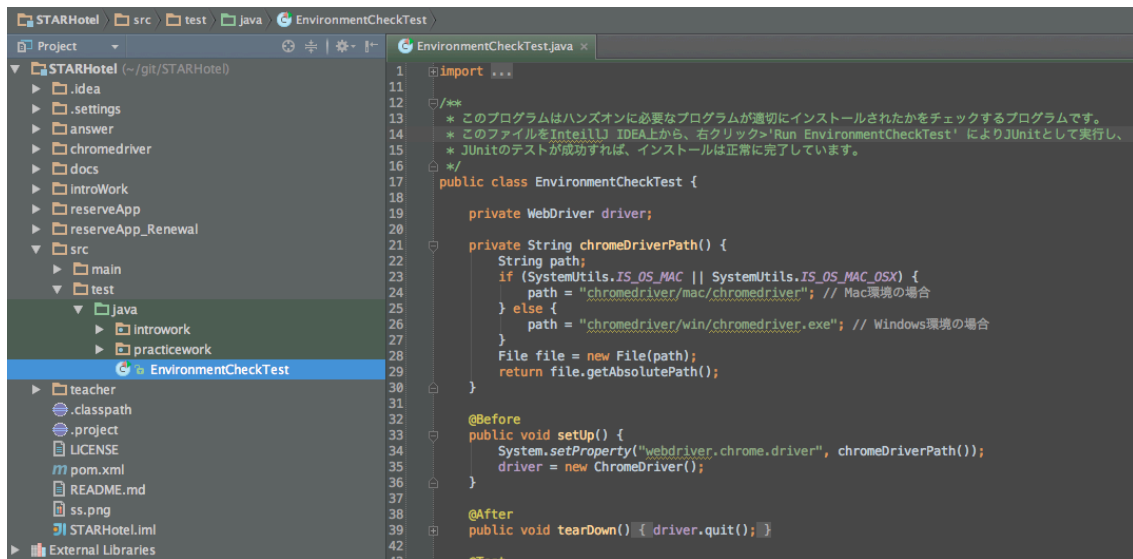
- そのまま”Finish”ボタンを押します。



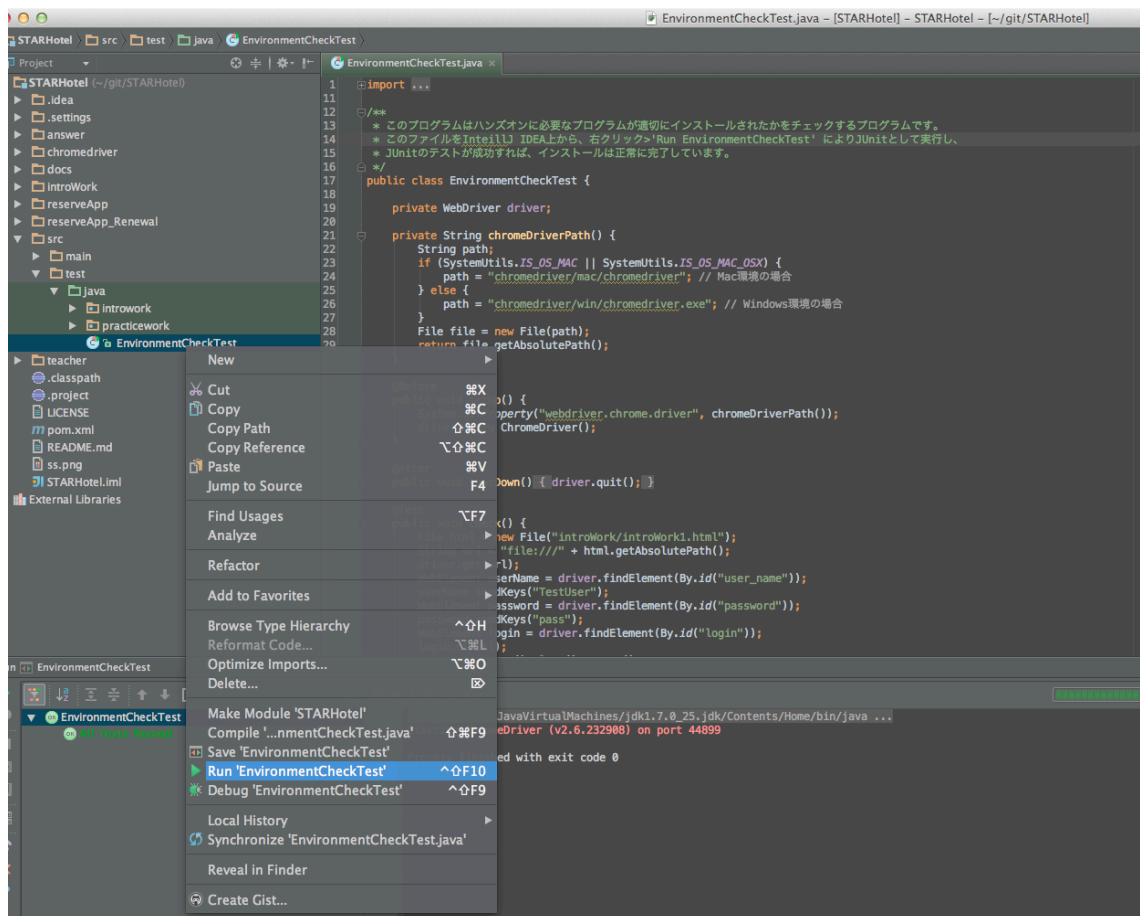
- STARHotel プロジェクトが IntelliJ IDEA 上に作成されます。

3. インストールチェック JUnit Test の実行

- STARHotel プロジェクトの `src/test/java` 以下にある `EnvironmentCheckTest.java` を開きます。



- EnvironmentCheckTest.java を右クリックし、'Run EnvironmentCheckTest'を選択します。



- chromedriver.exe が Windows のセキュリティダイアログを表示した場合は、許可してください。
- インストールが正しく行われたかをチェックする JUnit テストが開始されます。完了まで 30 秒ほどかかります。
- JUnit テストが完了しバーが緑色になれば、インストールは成功です。
(EnvironmentCheckTest.java 以外のファイルの JUnit テストを実行すると失敗するので注意してください)

